



第 104 期部門長挨拶

第 104 期部門長 井上 全人 (明治大学)

2026 年度、第 104 期の部門長を務めさせていただくことになりました。副部門長の古賀毅先生（山口大学）、幹事の山田周歩先生（富山県立大学）をはじめ、運営委員会委員の皆様、アドバイザーボードの皆様、そして日頃より部門活動を支えていただいている皆様、事務局の皆様とともに、本部門のさらなる発展に向けて尽力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



本部門は、製品・サービスの価値創出から最適設計、知識マネジメント、さらには組織やプロセスに関わる設計論に至るまで、設計行為を横断的に扱うことを特徴としています。このような多様な分野の研究者・実務者が集い、相互に刺激を与え合う場であることが、本部門の大きな強みであると考えております。

近年、生成 AI をはじめとする技術が急速に普及し、設計工学の分野においても、これらを活用した問題解決が一般化しつつあります。しかしながら、社会における本質的な課題をどのように設定し、AI 等によって得られた解決方策の中から何を選択するかという意思決定は、人間が担うべき極めて重要な役割であり、今後の設計工学において最も重要な論点の一つであると考えています。

本部門においては、こうした「問題設定」と「意思決定」の重要性を改めて認識し、多様な研究者・技術者が分野を越えて知見を持ち寄り、活発に議論できる場をさらに充実させていきたいと考えております。そのような交流が自発的に生まれ、新たな研究や協働へとつながる環境を整備していくことが、今後の部門の重要な役割であると考えています。

本部門の主要な行事として、部門講演会が 2026 年 8 月 26 日から 28 日に豊田工業大学にて開催される予定です。また、各種講習会の企画も進められています。これらの講演会や講習会は、異なる分野の研究者・技術者が直接議論し、知見を共有する貴重な機会です。とりわけ、社会の課題設定や意思決定の質を上げていくためには、このような場における対話と相互理解が不可欠であると考えております。ぜひ多くの皆様に積極的にご参加いただき、活発な議論と交流を通じて、本分野のさらなる発展につなげていただければ幸いです。

そのためには、従来の活動を大切にしつつも、より多くの方々が参加しやすく、関わりやすい運営を進めていくことが重要です。特に、若手研究者やこれまで本部門との関わりが少なかった方々にも関心を持っていただき、多様な視点が自然に交わる環境を整えていきたいと考えております。

一方で、部門活動は多くの方々のご協力によって成り立っています。運営に携わっていただく皆様にはご負担をおかけする場面もあるかと存じますが、できる限り効率的で持続可能な運営を心がけて参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本部門が、設計工学・システム分野における新たな価値創出の起点となり、皆様にとって有意義な交流と発展の場であり続けるよう努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

第 36 回 設計工学・システム部門講演会 (D&S2026) 開催案内

D&S2025 実行委員長 下田 昌利 (豊田工業大学), 副実行委員長 小林 正和 (豊田工業大学)



2026年8月26日(水)～28日(金)



豊田工業大学

日時：2026年8月26日(水)～28日(金)

会場：豊田工業大学 (〒468-8511 愛知県名古屋市天白区久方 2-12-1)

HP：<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/dsdconf26>

この度、第36回設計工学・システム部門講演会を2026年8月26日(水)から8月28日(金)の日程で、豊田工業大学にて開催する運びとなりました。昨年度より1週間早い8月末の開催ですが、久しぶりの名古屋での開催で、新しくなったキャンパスに多くの皆様をお迎えできることを大変嬉しく思います。

本講演会では設計工学・システム分野の研究者・技術者が一堂に会し、最新の研究成果や技術動向を共有すると共に、分野横断的な議論を通じて新たな知見と連携の可能性を探る機会を提供致します。

設計工学はモノづくりを支える基盤技術として、新しい価値を創造し、社会の変革をリードできる学問です。近年では、AI技術の目覚ましい発展がありますが、それを操るのは人であり、人の知恵と創造力は設計には不可欠です。人とAI技術の融合が設計工学の進む一つ方向性になってきており、両者の融合を探る機会となる本講演会の役割は一層重要になると思われます。

本講演会が活発な意見交換と建設的な議論、新たなアイデアの創出の場となり、今後の研究・開発、さらには社会実装へとつながる契機となることを期待しております。大学や企業の研究者、技術者の皆様には、ぜひ積極的に参加していただき、研究成果を披露、共有し、種々の視点から設計工学の可能性を追求しましょう。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

● 講演発表・D&S コンテスト要項

設計やシステムに関わるさまざまな研究についての講演発表をオーガナイズドセッションおよび一般セッションにて広く募集いたします。また、講演発表の他にD&S コンテスト発表を募集します(詳細は講演会ウェブページをご参照願います)。

- スケジュール

講演発表・D&S コンテスト申込 : 4月 1日(水) - 5月 8日(金)
講演・D&S コンテスト原稿提出 : 5月15日(金) - 6月22日(月)
早期参加登録 : 7月 6日(月) - 8月 7日(金)
通常参加登録 : 8月 8日(土) - 8月24日(月)
部門講演会 : 8月26日(水) - 8月28日(金)

- オーガナイズドセッション, 一般セッション, D&S コンテスト

(OS1) 製品設計開発のためのモデリング・方法論・マネジメント
(OS2) デジタルエンジニアリング
(OS3) 最適化・最適設計
(OS4) 設計と AI・知識マネジメント
(OS5) ライフサイクル設計とサービス工学
(OS6) 創発デザインの理論と実践
(OS7) 感性と設計
(OS8) ヒューマンインタフェース・ユーザビリティ
(OS9) グローバルデザイン
(OS10) 設計理論・方法論, 多空間デザインモデル
(OS11) 無形の機械工学
(OS12) ロバストデザイン
(GS1) 一般セッション
(DSC) D&S コンテスト

主催 : (一社) 日本機械学会

協賛 : 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 自動車技術会, 情報処理学会, 人工知能学会, 精密工学会, 電子情報通信学会, 土木学会, 日本応用数理学会, 日本気象学会, 日本計算工学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本航空宇宙学会, 日本シミュレーション学会, 日本信頼性学会, 日本設計工学会, 日本船舶海洋工学会, 日本知能情報ファジィ学会, 日本バーチャルリアリティ学会, 日本非破壊検査協会, 日本ロボット学会, ヒューマンインタフェース学会, 溶接学会, 日本デザイン学会, ASME日本支部, 品質工学会

研究会・分科会 活動報告

- A-TS 12-05 設計研究会

報告書 : <https://www.jsme.or.jp/dsd/Newsletter/no71/A-TS12-05.pdf>

- A-TS 12-12 デザイン科学研究会

- A-TS 12-15 様々な角度からデザインを考える研究会

- A-TS 12-17 設計工学フロンティア研究会

報告書 : <https://www.jsme.or.jp/dsd/Newsletter/no71/A-TS12-17.pdf>

関連する講演会・シンポジウム 開催案内

- CAS2026: Complex Adaptive Systems Conference 2026

日時 : 2026年 6月 19日~20日

場所 : 東京大学 本郷キャンパス (東京都文京区)

HP: <https://www.cas2026.org/>

● **第36回設計工学・システム部門講演会(D&S2026)**

日時：2026年8月26日～28日

場所：豊田工業大学（名古屋市天白区）

HP: <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/dsdconf26>

● **1DCAE・MBD シンポジウム 2026**

日時：2026年11月9日～11日

場所：金沢市文化ホール（石川県金沢市）

講習会 開催案内

● **No.26-29 講習会「1DCAE スクール：Modelica 超入門セミナー（2026年度）第2回：Modelica 超入門（2）」**

日時：2026年5月15日（金） 10:00～17:00

開催：ハイブリッド（対面会場は日本機械学会会議室）

HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-29/>

● **No.26-31 講習会「1DCAE スクール：Modelica による物理・制御演習セミナー（2026年度）第2回：MSL を使う」**

日時：2026年5月22日（金） 10:00～17:00

開催：ハイブリッド（対面会場は日本機械学会会議室）

HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-31/>

● **2026年度 若手・新人設計者，機械工学を学ぶ学生のための形状設計ノウハウ講習会～熟練設計者の頭の中にある，知恵と工夫を教えます～**

日時：2026年6月17日（水） 9:00～12:00

開催：オンライン

HP: http://www.designjuku.jp/_Japanese/index.html

● **No.26-32 講習会「1DCAE スクール：Modelica による物理・制御演習セミナー（2026年度）第3回：ライブラリの改変」**

日時：2026年6月26日（金） 10:00～17:00

開催：ハイブリッド（対面会場は日本機械学会会議室）

HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-32/>

● **No.26-33 講習会「1DCAE スクール：Modelica による物理・制御演習セミナー（2026年度）第4回：熱と流体」**

日時：2026年7月24日（金） 10:00～17:00

開催：ハイブリッド（対面会場は日本機械学会会議室）

HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-33/>

● **No.26-34 講習会「1DCAE スクール：Modelica による物理・制御演習セミナー（2026年度）第5回：音と振動」**

日時：2026年8月21日（金） 10:00～17:00

開催：ハイブリッド（対面会場は日本機械学会会議室）

HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-34/>

● **No.26-35 講習会「1DCAE スクール：Modelica による物理・制御演習セミナー（2026年度）第6回：機構と制御」**

日時：2026年9月25日（金） 10:00～17:00

開催：ハイブリッド（対面会場は日本機械学会会議室）

HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-35/>

● **No.26-36 講習会「1DCAE スクール：Modelica による物理・制御演習セミナー（2026年度）第7回：Modelica によるMBD」**

日時：2026年10月23日（金） 10:00～17:00

開催：ハイブリッド（対面会場は日本機械学会会議室）

HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-36/>

● **No.26-37 講習会「1DCAE スクール : Modelica による物理・制御演習セミナー (2026 年度) 第 8 回 :
メカトロ機器」**

日時 : 2026 年 11 月 27 日 (金) 10:00~17:00
開催 : ハイブリッド (対面会場は日本機械学会会議室)
HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-37/>

● **No.26-38 講習会「1DCAE スクール : Modelica による物理・制御演習セミナー (2026 年度) 第 9 回 :
熱流体機器」**

日時 : 2026 年 12 月 18 日 (金) 10:00~17:00
開催 : ハイブリッド (対面会場は日本機械学会会議室)
HP: <https://www.jsme.or.jp/event/26-38/>

設計工学・システム部門の情報は、Facebook/X (旧 : Twitter) にて、随時公開しています。ご覧下さい。

<Facebook : <https://ja-jp.facebook.com/jsme.dsd/>>

<X (旧 : Twitter) : https://x.com/jsme_dsd>

【D&S Newsletter 編集担当】

佐藤 浩一郎 (千葉大学)、山田 香織 (大阪公立大学)、部門広報委員会

【本リーフレットに関するご質問・問い合わせ先】

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 4-1 KDX 飯田橋スクエアビル 2 階
一般社団法人日本機械学会 設計工学・システム部門
(担当職員 : 小林 由佳 TEL:03-4335-7616, kobayashi@jsme.or.jp)